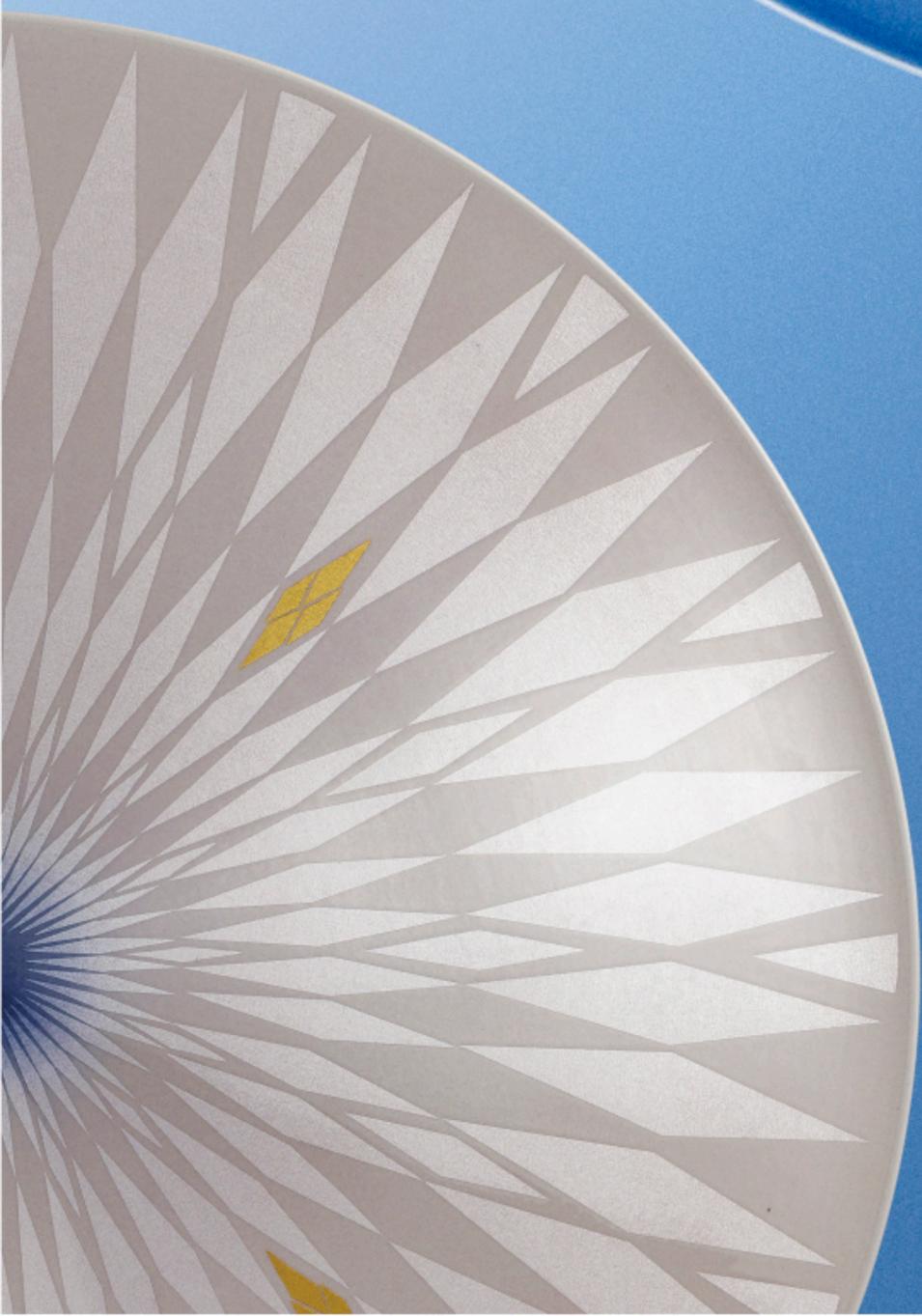


NAKADA KAZUO Living National Treasure



ぎん いろどり
特別展 銀と彩

— 人間国宝《釉下彩》—
中田一於の世界

2026 3.20 | 金・祝 | — 5.17 | 日 |

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（5月4日は開館）、4月30日（木）、5月7日（木）

主催：小松市 協力：中田錦苑窯

小松市立本陣記念美術館
Komatsu City Honjin Memorial Art Museum

特別展 ぎん 銀と彩 いろどり

—人間国宝《釉下彩》— 中田一於の世界

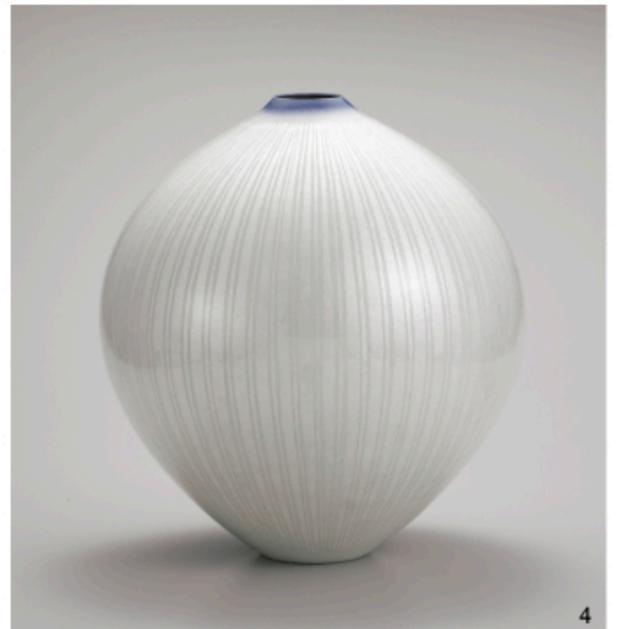
令和7年(2025)10月に陶芸技法の「釉下彩」で重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定された中田一於氏を称え、記念の展覧会を開催します。

中田氏は、昭和24年(1949)に小松市で生まれ、高校卒業後、家業の中田錦苑窯に従事し、陶芸技術を習得。その後、三代徳田八十吉氏から指導を受け、昭和53年(1978)には日本伝統工芸展で初入選しました。それ以降、同展を中心に作品を発表して数々の賞を受賞され、平成23年(2011)に紫綬褒章、令和元年(2019)には旭日小綬章を受章されています。

伝統的な「釉下彩」の技法を高度に体得され、自身で調合した透過性の高い色釉の下に銀彩を施す「釉裏銀彩」の作品を制作しており、その色釉と銀彩の組み合わせは、美しい調和を生み出し、高い評価を得ています。

本展では、中田氏の現在に至るまでの作品を通して、これまでの優れた業績を振り返るとともに、「淡青釉」や「藍青釉」、そして「淡桜釉」「紫苑釉」「白銀釉」の多彩な釉薬を通して表現された銀彩の上品で静謐な輝きの魅力を紹介します。

表右上:《淡青釉裏銀彩角鉢》(部分) 2024年
表左上:《淡桜釉裏金銀彩幾何文鉢》(部分) 2018年
1 《墨地紫苑釉裏銀彩花春秋文鉢》 2010年
2 《淡桜釉裏銀彩鉢》 2015年
3 《淡桜釉裏金銀彩幾何文壺》 2018年
4 《白銀釉裏銀彩線文壺》 2017年
5 《藍青釉裏銀彩花器》 1989年
6 《墨地紫苑釉裏銀彩花文扁壺》 2023年
©Rui Shinano / 1は個人蔵、1以外は作家蔵



小松市立本陣記念美術館
Komatsu City Honjin Memorial Art Museum

〒923-0903 石川県小松市丸の内公園町19番地
Tel 0761-22-3384
Fax 0761-24-3374(宮本三郎美術館共有)
ホームページ <https://komatsu-museum.jp/honjin/>



関連イベント

【トークイベント】
人間国宝《釉下彩》の世界を語る
中田一於×唐澤昌宏

- 日時: 4月4日(土) 13:30~15:00
- 会場: 絵本館ホール夢の本棚
- 講師: 中田一於氏、
唐澤昌宏氏(国立工芸館館長)
- 定員: 50名(先着順)
- 申込み: 3月20日(金・祝)~ 電話で申込み
- 参加費: 無料

【ワークショップ】
体験! 人間国宝のわざ・釉下彩

- 日時: 4月25日(土)
①10:00~11:30 ②13:30~15:00
- 会場: 絵本館ホール夢の本棚
- 講師: 中田一於氏、(助手)中田博士氏
- 対象: ①小学4年生~中学3年生 ②一般
- 定員: 各回15名(先着順)
- 申込み: 4月4日(土)~ 電話で申込み
- 参加費: 一人2,000円

※体験作品は、焼成のち、後日本陣記念美術館渡しになります。

- 申込み先: 本陣記念美術館 Tel.0761-22-3384 (月曜日は休館) / 定員になり次第締め切り
- 会場: 絵本館ホール夢の本棚 (石川県小松市京町19番地5)

開館時間	午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日	月曜日(5月4日は開館)、4月30日(木)、5月7日(木)
入館料	一般300(250)円、高校生以下無料 ※こまつミュージアムバス対象施設 ※()内は20名以上の団体料金 ※小松市内在住65歳以上無料 ※障がい者手帳持参者と同行者1名まで入館料免除
アクセス	小松駅より徒歩15分/小松駅より寺井方面行きバスに乗り、京町下車 徒歩2分/小松駅より市内巡回バス(北コース)に乗り、市役所前下車 徒歩3分/小松空港より小松駅行きバスに乗り、昭和通り・西町下車 徒歩7分 ※駐車場: 乗用車の方は、市役所前・年金事務所駐車場をご利用ください